

給与支払報告 特別徴収 にかかる給与所得者異動届出書

ご注意  
3 2 1

※の務転「宛  
印記先勤宛  
欄の入に、名  
欄等回再番  
は必付就号  
、要願職一  
届のい等欄  
出相手に  
者続すよに  
にを。りは  
お済新異、  
いま勤動特  
てし務後別  
記た先の徴  
入うで勤収  
すえは務税  
額で、先額  
必、下で通  
要一段引知  
が月（続書  
あり転きに  
り日勤特記  
ま現等別載  
せ在に徴さ  
んのよれた  
。住るをた  
所特行宛  
地別う名  
（徴場番  
課収合号  
税届にを  
地出は記  
）書、入  
の（前し  
市の勤て  
区事務く  
町柄先だ  
村をでさ  
長記上い  
に入段。  
送しの  
付、事  
しま項を  
てたを  
く、記  
だ徴入  
さい、  
。帳新  
へ勤

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。

令和 年 月 日		所在地	郵便番号	特別徴収義務者指定番号		宛名番号				
壬生町長様		氏名又は名称	連絡者の係及び氏名並びにその電話番号		係	氏名	電話 ( ) - 番			
個人番号又は法人番号		個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載		電話		( ) - 番				
給与所得者			(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済月	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動	異動の事由	異動後の未徴収税額	退職年の1月から退職時までの給与支払額	備考
フリガナ	(旧姓)		円	円	円	年月日	1. 退職 2. 転勤 3. 休職 4. 長欠 5. 死亡 6. 会社解散 7. 住所異動 8. 育児休業 9.	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収	円	一括徴収した税額は、 月分 納入します。 納入年月日 年月日
氏名										
生年月日	年 月 日			月分 から						
個人番号				月分 まで						
旧住所	(1月1日現在の住所を必ず記入願います)									
現住所	(給与の支払を受けなくなった後の住所)									

◎給与の支払を受けなくなった後の納付額(未徴収税額)を一括徴収する場合は、次の欄に記載してください。

一括徴収の理由	給与または退職手当等の支払予定月日	一括徴収予定額	合計 (上記(ウ)と同額)	●退職者の未徴収税額について 1月1日から4月30日の間に退職した方の残税額については退職時に一括徴収することが義務づけられています。なお、それ以外の間に退職された方についても、本人の了解を得て、なるべく一括徴収の方法で納入して下さるよう、お願いいたします。
1.異動が12月31日までで申出があったため (月 日申出)	・	円	円	
2.異動が翌年1月1日以後で特別徴収の継続の希望がないため	・	円		
一括徴収できない理由 (○を付してください)	・	円		
1.5月31日まで支払われる給与若しくは退職手当がないため又は未徴収税額より少ないため	・	円		
2.その他 理由( )	・	円		

転勤等による特別徴収届出書 (左欄外の注意書きを参照してください。)

納付額 円を	給与支払者 (特別徴収義務者)	所在地	フリガナ	特別徴収義務者指定番号	新規	
月分から徴収し		郵便番号		継続		
納入する。		フリガナ		連絡者の係及び氏名並びにその電話番号	係	
		氏名又は名称			氏名	
	個人番号又は法人番号			電話	( ) - 番	
給与支払方法及びその期日	納入書の使用について (○を付してください)	1. 使用する	2. 必要ない	経理責任者氏名		